

#### ■ 福井市・上味見地区



一人ひとりに特製の握手証書が手渡された。ふくい市の子育て自然学校の修了式。01年3月に最後の卒業生を送り出して以来の光景だ。旧上味見小学校（現上味見生涯教育施設）で



地元のお年寄りから草あそびを習う子どもたち=15年6月、旧上味見小学校で(自然体験共学センター提供)

DATA

■伊自良氏 須義朝の十男が起源とされる豪族。承久の乱（1221年）での功勳で美濃國伊自良の地（岐阜県）を賜ったが、その後、越前国（福井県）に入り、現在の上味見地区に館を構えたといわれる。太平記には、延元2（1337）年に北朝方に争う南朝方に加勢した同氏の姿が記されている。曹洞宗の大本山水平寺の発展にも寄与したという。上味見地区に今も残る源八幡神社は同氏が饗食時代に造ったとされ、吉野殿は県文化財の指定を受けた。同氏に関する資料は、復元館が併設された「伊自良の里賀賀館」（土日祝日のみ開館）で見ることができる。



三基真：動脈硬化症と慢性皮膚炎、113

どなどに効能がある。午前10時~午後8時、毎週木曜と年末年始は休館。料金は年齢別に100~800円。

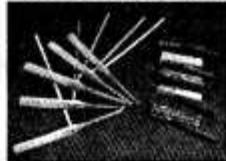
■赤かぶら 800年以上前、上味見地区に住み着いた平家の落人が伝えたとされ、現在も昔ながらの焼き畳農法で栽培されている。野菜のポールはどの大きさで中まで赤く、ほろ苦いのが特徴。酢漬

けやぬか漬け、みそ汁の具などにして食べる。河内ホカぶら生産組合女性部が作

クイズ&プレゼント

上殊見小学校が開校した年はいつでしょうか。次のうちから選んで下さ

- ①明治6年②大正6年③昭和6年  
正解者の中から抽選で5人に、萌御  
點の谷崎竜輝さん製作の竹とんぼとう  
ぐいす笛=裏真=を、セットで差し上  
げます。竹細工職人でもある谷崎さん  
が、山で切り出した竹を使って丁寧に  
仕上げた作品です。



る酢漬けは、土産物としても重宝されている。

はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答えた番号を書いて、〒910・0006 福井市大手3の11の6、朝日新聞福井編局「まちぶら」プレゼント係へ。31日必着。ご感想や取り上げて欲しい場所もお寄せ下さい。